

2010年

今月の逸品 1

トコトコ季語かるた

(監修：黛まどか イラスト：高橋和枝 デザイン：小田切信二
製作・発行：俳句座☆シーズンズ)

このカルタは、現代社会の言葉の貧しさに危機感を抱いた女性たちが、遊びの中で子供たちに、日本の豊かな言葉に触れる機会を作りたいという発想のもとに生まれました。

子供たちに伝えたい52の季語を厳選し、文字札には俳句、絵札には季語を配し遊びを通して日本語の美しさや季節の移り変わりを感ずることが出来ます。



童謡かるた

(歌：DOYO組 絵札イラスト：葉山賢英 音楽監修：大庭照子
製作：熊本県民テレビ)

このカルタは「ねこふんじゃった」や「すずめの学校」など馴染み深い童謡のほか、わらべ歌・唱歌・民謡をカルタにしたものです。

カルタには熊本を中心に活躍する2人組の童謡ユニット・DOYO組が歌うCDが付いていて、歌の歌いだしで絵札を取ることが出来ます。「あ」から「ん」までの全46枚(46曲)が収録されているので、ひらがなの学習にも利用できます。



金子みすゞの詩かるた

(監修・選：矢崎節夫 絵：岩本奈津美)

これは山口県出身の童謡詩人金子みすゞの詩の一節をカルタにしたものです。

みすゞは明治36年に今の同県長門市に生まれ、大正末期から昭和初期にかけてすぐれた作品を発表しますが、昭和5年に26歳という若さで世を去りました。

没後、児童文学者の矢崎節夫氏により散逸していた作品群が掘り起こされ再び脚光を浴びます。このカルタも矢崎氏の監修と選によるものです。



ケアフィットかるた

(文：せきのひとし 絵：あらがけんじ)

ケアフィットとは、英語の care (注意を払い気を使う) と fit (合わせる) のそれぞれの意味をひとつにした言葉です。

このカルタは、“相手に対して注意を払い、その人に合わせた対応能力”を向上させ、気づきの心を高めることを目的に製作され、日常生活で使われる言葉から共生社会に関わる言葉がまとめられています。



九州大学総合研究博物館標本かるた

このカルタは九州大学総合研究博物館の常設展示室のオープンに際して、展示物を子供たちに分かりやすく説明するために考案されました。

カードの表は通常のカルタの読み札、裏には展示物の写真と解説が書かれていて、子どもたちが自宅に持ち帰って家族との話題や自習のきっかけになるように配慮されています。



つるさき歴史かるた

(制作：鶴崎校区つるさき七輪の街づくり推進委員会)

このカルタは、大分市鶴崎地区で、地域コミュニティ再生のための活性化事業を展開している上記の委員会により制作されました。

カルタには鶴崎小学校校区内の史跡や歴史が詠まれていて、このカルタを活用することで郷土の良さを認識し、カルタ大会などを通じて校区民の融和と結束力を高めることを目的としています。

